

パイオニアがスポンサー支援に関する基本合意書を締結—今後の動向を踏まえ、適宜格付に反映

以下は、パイオニア株式会社（証券コード：6773）がスポンサー支援に関する基本合意書の締結を発表したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は9月12日、ベアリング・プライベート・エクイティ・アジア傘下の Kamerig B.V.（本件ファンド）との間で、スポンサー支援に関する基本合意書を締結した。本件ファンドは、基本合意書において、本件ファンド又はその支配する事業体が500～600億円を目途に当社に出資（本件第三者割当て）する意向を表明している。本件第三者割当ての正式契約は18年10月末日まで、払込みは12月末日までに完了する予定である。また、本件ファンドは本件第三者割当てに先立ち、18年9月18日に当社に対して250億円の融資を実行し、これを当社の運転資金や既存借入金返済資金に充当することに合意している。この融資は、本件第三者割当てが実施された場合、本件第三者割当てにより調達した資金の一部で返済されることが予定されている。
- (2) 本件ファンドによる融資で、当面の資金繰りについての目途が立ったと見られる。一方、本件第三者割当ての正式契約はまだ締結しておらず、払込みも含めて今後の進捗を確認していく必要がある。また、経営改善計画やカーエレクトロニクス事業のOEM分野の抜本的な見直し施策（一連の事業計画）によって、業績が改善するか予断を許さない状況も変わっていない。本件第三者割当ての進捗に加え、一連の事業計画の内容、業績・財務の方向性などを確認した上で適宜格付に反映させていく。

（担当）関口 博昭・川越 広志

【参考】

発行体：パイオニア株式会社

長期発行体格付：#BB+/初タイプ

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会が定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル